

教育委員会からのお知らせ

2月定例教育委員会開催の日程について

- 日時 平成22年2月26日(金)
午前9時00分～
- 場所 美波町役場本庁 2階会議室

献血について(お願い)

つぎの日程により、400ml献血のみ実施いたしますので、ぜひ皆さまのご協力をよろしく願います。

- 日時 平成22年2月22日(月)
午後1時30分～午後4時
- 場所 美波町役場

3月 まちの相談カレンダー

2日	火	心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター
4日	木	心配ごと相談(9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
9日	火	人権相談(9:00~12:00) 日和佐隣保館 心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター
10日	水	行政相談(13:00~15:00) 由岐老人福祉センター
11日	木	心配ごと相談(9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター 行政相談(9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
16日	火	心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター
18日	木	心配ごと相談(9:00~12:00) 日和佐隣保館
23日	火	心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター
25日	木	心配ごと相談(9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
30日	火	心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター

町民文芸

由岐句会

山少し細身となりて眠りけり
木洩れ日の探し当てたる梅苔
白梅の五分咲きほのと匂ひけり
すし種のとろの赤味や女正月
縄揚機軋み鮪の気配して
三日はや兄弟並び波止釣す
グリーブホームの窓染めてゆく寒茜
寒梅に言葉つつしみいたりけり
船霊に御神酒を供え小正月
臘梅の一枝汚れず雨の糸
凧の道ふところに子猫抱く
大釜の小豆噴き上ぐ松の内
老いて尚包丁始め身の締まる

森 浄子
由岐 亮子
米山 玉子
寺口 春魚
住谷 喜舟
松内 きぬ
下町 昭
戎谷 久代
戎谷 利公
中川 秀司
海部 夫志子
奥田 理
森本 富美子

木岐句会

一湾の潮満ち満ちて四温晴
木岐富士の稜線染めて冬落暉
石臼と木臼並べて注連飾る

青山 文夫
中崎 小夜子
三谷 静枝

日和佐短歌会

酷寒に天下の険を勇ましく若き学徒ら直走りゆく
クリスマス聖夜を祝うささやかなツリーの星のきらり煌めく
初春の賑やかなりし刻も過ぎ鳥のさえずり聞くぞ嬉しき
久びさに会える姪の子髪なびき笑む顔まぶし十七歳に
道ばたの小さき地蔵新らしき前掛もらい春を待ちいる
恙無く農のひと日をなし終えてチャイム聞きつつ地下足袋を脱ぐ
移りゆく春夏秋冬年とともににはやきを思い新春祝う
新春に庭木の剪定しておれば我的心もたりのをさとする
書初に籠を背に負う金色の亀の形の墨おろしたり
青々と柔らかき草つつましく宝石の如き露をふくみて

投稿(短歌)

柏手を打ちて拝むる初春の安寧なれと朝日に願う
霜晴れの寒さがあぐらをかいているキャベツ畑に光たたえて
左義長の残り火燃ゆる大浜に雲の隙間ゆ朝日射し出づ

船越 儀雄
下町 昭
倉本 美絵

日和佐句会

晩学に七曜はやし年新た
空に曳く稜線連ね山眠る
買初めの江戸職人の男足袋
水鳥を中洲へもどす人日かな
なだれこみ襷をつなく息白し
梅一輪一角のこる生子壁

投稿(俳句)

はや四日御屠蘇気分の仕事かな
離れ居てあの娘を想うオリオン座

船越 儀雄
四宮 朋一

女医の打つ日和佐太鼓や初日の出
注連飾る手鏡ほどのお加持井戸
朝ぼらけ川霧たちて淑気満つ
まなうらに注連絢う亡父の姿かな
列車待つ防寒服のひとりぼち
定番のお節料理や健やかに
ウエルカめの舞台訪ねて初詣
賀状書く一刀彫の虎の印
子等送る冬の木立に消ゆるまで

勝瑞 高春
森 延子
湊 とおる
名田 みや女
青山 幸子
湊 のぶ恵
向山 篤宏
坂井 清
志尾 多磨子



町民文芸のコーナーに掲載を希望される場合は、総務企画課(☎77-3611)まで連絡をお願いします。原稿は前月25日までに提出してください。